

われわれ自身の手で豊かな自然をとりもどそう 交野里山ゆうゆう会 会報第184号

発行 2018/12/13
会長 奥田 中
広報担当 宮北、池田
村上、藤原、野口



倉小森林体験学習

11/14、15(水、木)両日に亘り倉治小学校5年生の森林体験学習が行われました。今年の児童数は今までで一番多く130名でした。2班に分かれ竹伐りとクラフトの体験をしました。初めての作業で何よりも安全を大切に、伐った竹の長さを測ったり花瓶などの作品を作り2日間楽しみました。

写真上2枚、右:児童達の作業風景



里山講座第2回

里山保全員養成講座第2回が開催されました。前半は「竹林の管理と竹の活用について」が行われ後半はフィールドの探索でした。丁度紅葉も始まり受講生達は里山の実情と台風による被害等も視察し、里山について理解をして頂けたと思います。

写真左:11/17(土)活動地を視察する風景

里山講演会開催

里山保全員養成講座第4回では講演会を開催します。一般市民の方及び当会全員参加の下行われますのでご案内いたします

日時:平成31年1月19日(土) 13:30~15:30

場所:市役所別館3F会議室

講師:佐久間大輔氏 大阪市立自然史博物館学芸員をされており、「里山の環境変遷とその背景としての利用の変遷等」に関する研究を長年されてきました

テーマ:「ここ200年ほどの自然と暮らしから」里山の大切さを学び交野の里山を考える講演です

その他:会員にはチラシと返信ハガキを配布します、出欠の返事を必ずお願いします

多数の参加を期待します、1月号市の広報に掲載されます